



谷山ふるコミの多くのイベントを通して、子どもから高齢者まで、様々な人が関わり合い、活動することで、地域に新たな可能性が生まれるとともに、ゆるやかなつながりを生むきっかけとなります。谷山ふるコミのイベントに参加すれば、いつも楽しく活動できる、誰かとの出会いがある、自然や文化を身近に感じることができる、地域を盛り上げていると実感できる、新たなつながりが生まれる。そんな、住民がまた参加したいと感じる「楽しさの場」をつくりま

## scene 01 出会い、ふれあい 人や時間を大切に そうだ！歩いてみよう

日頃の運動不足を少しでも解消しようと、昨日、町内会の回覧板で見た「**谷山ふるさと歩こう会**」に参加しました。実際歩いてみると今まで気づいていなかったことがいっぱい。路地に咲く花や鳥のさえずり。身近な自然も、意識してみると小さな発見がいくつもある。車の中からの景色とは違って見えたり、細い路地に入って、また新しい発見ができたりして。歩いて体力づくりにもいいし、必要ですね。そして何よりいいことは、参加者同士、歩きながらの「はじめまして」、「よろしく！」。次は、歩きながらの会話で盛り上がった「**ふれあいラジオ体操**」や「**校区体育祭**」に子どもと一緒に参加することにしました！



## scene 02 大人も子どもも みんなで季節を実感する 身近に自然のある暮らし

テレビを見ていたら、田舎に住む人が「ここは何もないから」とため息。一方、都市部から訪ねた人が反論します。「何もない？何を言っているんですか！豊かな自然があるじゃないですか！」。自然は宝物、貴重な財産。谷山校区は都市化が進む中にも、豊かな自然が息づくまちなんです。スーパーでしか野菜を見たことがなかった子どもに少しでも生きる力を身につけてほしいと、去年初めて「**谷山ふるさと自然体験塾**」に参加。野菜がどう成長していくかを覚えていくし、野菜嫌いも虫嫌いも少し克服。明日は、娘の友だち家族と一緒に「こやんと農園」でスイカの苗の植え付けだ。帰りはコミュニティバス「あいバス」に乗ってゆっくり帰ろうかな～

